

子どもを 支える仕事

vol.20

少子化、いじめ、子ども手当、児童虐待、待機児童…

ここ数年、「子ども」をめぐる報道が増えている印象があります。

子どもが社会の課題だという認識が根付いたということならば、

良い傾向といえるのではないのでしょうか。

そしてできるなら、もっと注目が集まったほうがいい。

子どもの課題の解決は、未来社会の幸福にほかならないからです。

子どもは「希望」です。

そう考えない社会に「希望」は訪れないでしょう。

今号は、現代の子どもをいろいろな角度からとらえ、分析するとともに、

子どもを支えるさまざまな仕事の実態やおもしろさを、

第一線で働く人たちに語っていただきました。

さらに、未来へ向けた新たな教育の胎動も取り上げています。



chapter.1

日本の子どもたちは今

キーワード1「自尊感情」 青山学院大学教授 古荘純一氏
キーワード2「思春期」 島根大学教授 岩宮恵子氏

chapter.2

将来先生を目指す人へ 養成現場からのメッセージ

京都橘大学准教授 池田 修氏

chapter.3

子どもを支える仕事10

保育士／スポーツ指導者／児童養護施設職員／
自然体験型保育室運営／小学校教諭／塾講師／養護教諭／
中学校教諭／特別支援学校教諭／法務教官

取材・文／伊藤敬太郎(17p, 18p, 21p, 25p) 小林裕子(16p, 20p, 23p)
いのうえりえ(19p, 22p, 24p) 撮影／不破正史(20p)

chapter.4

注目すべき新たな教育の胎動

Teach For Japan／わかりMATH／
スリール／セカンドチャンス！

この特集を読んだ時、「子ども」と「大人」の中間にいる高校生だからこそ
「こんな全然違う！」と思うかもしれません。
そんな観点をぜひ大切にしてください。
どこが間違っているのか、何が正しいと思うのか、
まわりの人たちと話し合ってください。
そうすることが社会を見るまなざしや、
自分の未来を考える力を育むでしょう。
『キャリアガイダンス』は、そのような期待も込めて
この特集をお届けします。

